

《履修上の留意事項》《面接授業と遠隔授業の併用実施》

発音練習・会話練習に重点を行うので、授業には積極的に参加する。

《担当者名》韓 然善（非）

【概 要】

韓国語の基本的な子音、母音から始め、発音、文法構造、簡単な会話を習う講座である。

【学習目標】

- ・韓国語の基本的な発音や発音の規則を学び、正確に発音することを目標とする。
- ・基礎語彙と簡単な文章を理解し、表現する能力を身に付ける。
- ・挨拶、自己紹介、趣味など、日常生活においてもっとも必要な基礎表現を習得する。

【学習内容】

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
1	ガイダンス	韓国語の歴史、ハングルの仕組み	韓
2	第1課 文字と発音（1）	単母音、基本子音、パッチム①	韓
3	第1課 文字と発音（2）	二重母音、基本子音、パッチム②	韓
4	第2課 文字と発音（3）	二重母音、基本子音、パッチム③	韓
5	第2課 文字と発音（4）	有声音化、連音化、パッチム④	韓
6	第2課 文字と発音（5）	有声音化、連音化、パッチム⑤	韓
7	第3課 文字と発音（6）	基本子音(激音)、パッチム⑥	韓
8	第3課 文字と発音（7）	基本子音(濃音)、パッチム⑦	韓
9	第3課 文字と発音（8）	基本子音(濃音)、パッチム⑧	韓
10	中間まとめ	仮名のハングル表記、第1～3課のおさらい	韓
11	第4課 韓国人です（1）	鼻音化と助詞「は」	韓
12	第4課 韓国人です（2）	丁寧表現	韓
13	第4課 韓国人です（3）	自己紹介	韓
14	第1課～第4課のまとめ（課題提出）	これまでの講義で学んだ内容を基に、レポートを提出する。（ワークシート・音声ファイル）	韓
15	全体のまとめ	第1～4課のおさらい	韓

【評価方法】

レポート50%、授業参加度（授業の取り組み、課題、小テスト）50%

【備 考】

教科書：李潤玉・酒勾康裕他著 『三訂版・韓国語の世界へ(入門編)』 朝日出版社 2017年

参考書：使用しない。

その他：その都度プリント（ワークシート）を配付する。

【学習の準備】

- ・教科書の復習を欠かさずに行う。
- ・補充ウェブ教材を利用して、繰り返し練習する。

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP5,4

【留意事項】

- ・発音練習や会話練習を重点的に行うので、授業には積極的に参加する。